記　載　例

選挙人名簿抄本閲覧申出書（調査研究）

申出者が個人の場合

令和〇年〇月〇日

羽曳野市選挙管理委員会委員長 様

申出者　　氏　　名　　〇〇大学
法学部教授　〇〇　〇〇

住　　所　　羽曳野市　〇〇1丁目　2番　3号

（電話番号）　072　－　〇〇〇　－　〇〇〇〇

（申出者が国等の機関である場合にあってはその名称を、申出者が法人である場合にってはその名称、代表者の氏名及び

研究をするため、選挙人

っては、委員会の指示に

じた場合は責任をもって処理

ることを誓います。

閲覧者の全員を記載すること。
記載しきれない場合は「別紙」（任意様式）に記載した書類を添付すること。

いずれかを〇で囲んでください。

1　法	**政治・選挙に関する（統計調査・世論調査・学術研究）**
2　閲覧　利用の目的	（できる限り具体的に記載すること。） **政治に関する年代別意識の調査研究の実施にあたり対象者を抽出するため**
3　閲覧者の氏名及び住所	（申出者が国又は地方公共団体の機関である場合にあっては、閲覧者の職名及び氏名を記載すること。） 氏名　**△△　△△** 住所　**羽曳野市△△1丁目1番1号** （写真が貼付された公的身分証明書） 有　・　無
4　閲覧事項の管理の方法	（管理体制や廃棄の時期、方法等について具体的に記載すること。） 管理体制　：**大学の研究室内の施錠できるロッカーで保管** 廃棄の時期：**調査終了後、速やかに（令和〇年〇月〇日頃）** 廃棄の方法：**シュレッダーによる裁断**
5　閲覧対象者の範囲	（地域や件数等について具体的に記載すること。） **第1投票所～第37投票所　計 300 件**
6　調査研究の責任者の住所及び氏名	（申出者が国又は地方公共団体の機関である場合には調査研究の責任者の職名及び場合には調査研究の責任者の役職名及び氏名を記載すること。） **〇〇大学　法学部　教授　〇〇　〇〇**
7　調査研究の成果の取扱い	（公表の時期、方法等について具体的に記載すること。） **公表の時期：令和〇年〇月頃（予定）　公表の方法：学会にて発表**
8　閲覧者に関する事項	（閲覧者又は申出者が指定する者である場合、その旨を記載すること。申出者が国又は地方公共団体の機関である場合には併せて閲覧者が当該国又は地方公共団体の機関の職員である旨を、申出者が法人である場合には併せて閲覧者が当該法人の役職員・構成員である旨を、それぞれ記載すること。） **閲覧者は申出者が指定する者で、〇〇大学法学部の学生である。**
9　法人閲覧事項取扱者の範囲	（申出者が法人である場合に記載すること。）
10　個人閲覧事項取扱者の指定	（申出者が個人である場合に記載すること。） 別添申出書のとおり、法第 28 条の 3 第 5 ☑　する
11　申出者が受託者である場合には、委託者の氏名及び住所	（委託者が国又は地方公共団体の場合はその名称を、委託者に主たる事務所の所在地を記載すること。）
備　　考	（添付書類について記載すること。） 〔閲覧日時〕　**令和〇年〇月〇日**　午前・午後**10時00分** **・調査研究の概要及び実施体制を示す資料** **調査企画書** **調査票の写し** **など**

いずれかを〇で囲んでください。「無」の場合は、本市から郵送する「照会・回答書」が必要となります。

申出者が個人であり、申出者及び閲覧者でない者に閲覧事項を取り扱わせる場合は、「個人閲覧事項取扱者に関する申出書」を提出する必要があります。

必ず添付すること。
調査研究概要説明書、企画書、など

備考

1　この様式は、公職選挙法第 28 条の 3 第 1 項（同法第 30 条の 12 において準用する場合を含む。）の規定により、政治又は選挙に関する調査研究をするために選挙人名簿の抄本の閲覧の申出をする申出書の様式である。

2　上記の欄中 10 の別添申出書の様式は、「その二」の様式に準ずるものとする。

3　「申出者」欄には、申出者の署名その他の措置を行われなければならない。

（注意）　閲覧に供する選挙人名簿の抄本は、ドメスティック・バイオレンス又はストーカー行為等の被害者として保護の措置を受けている者が記載されていないものを使用しています。